

屋根 30分耐火認定 F P 0 3 0 R F - 1 8 0 1 (1) ~ (9) : 断熱亜鉛鉄板委員会

上葺材 : 0.8 ~ 1.2 mm + 下葺材 : 0.6 ~ 1.2 mm (ステンレス製不可)

断熱材 : グラスウール t = 100 mm 又は t = 50 mm × 2 層 10 kg / m ³ (JIS A9521)

断熱金具 : 固定式に限定 (ダンボ 100 のみ) ボルト ・ ハイセット M 8 @ 2 5 0

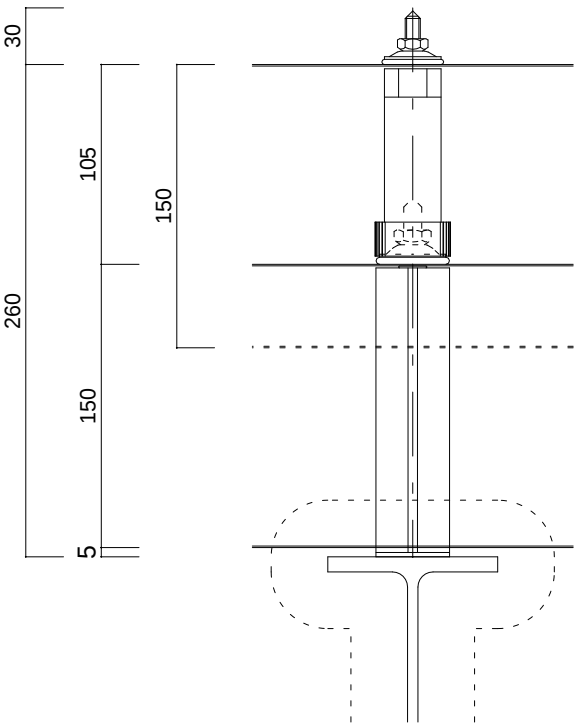
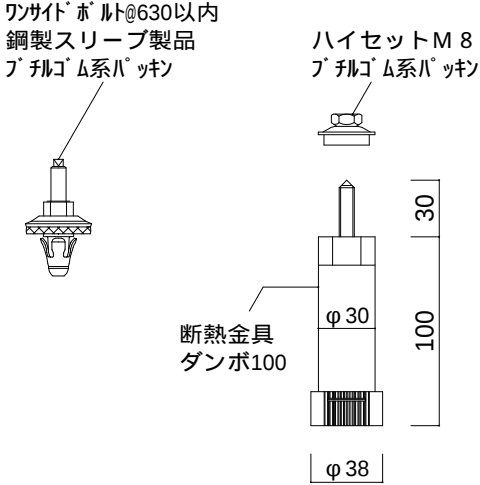
ワンサイドボルト : 鋼製スリーブ品 (ブチルゴム系パッキン) @ 6 3 0 以下

最大梁間 : 3 7 5 0 mm 以下 下葺タイトフレーム t = 2.3 mm ~ 4.5 mm 溶接長 20 mm 以上

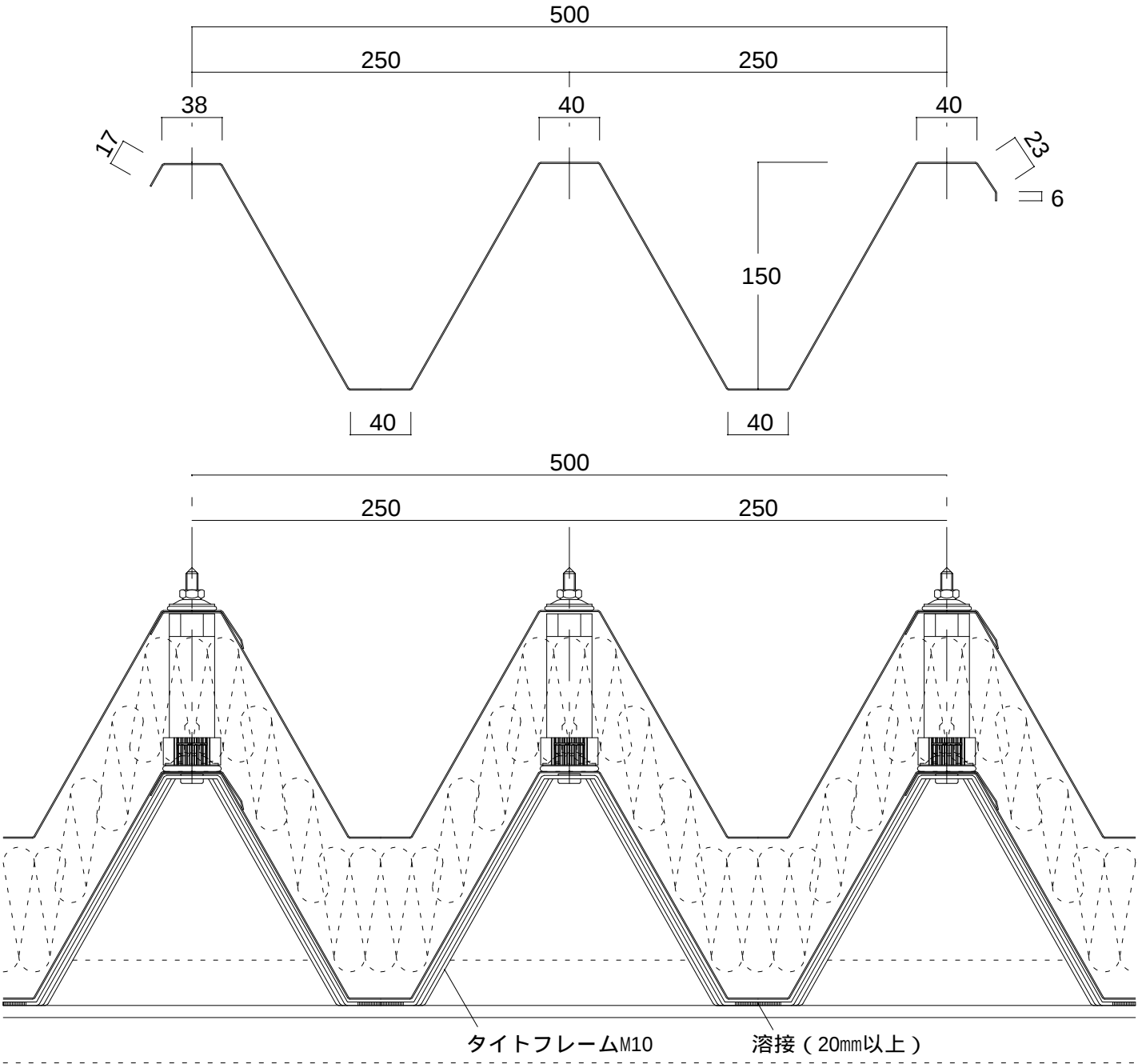
裏貼材 : G ・ ガラス繊維シート断熱材 t = 5 mm ~ 1 0 mm

裏貼材 : P ・ 無機質高充填フォームプラスチック t = 4 mm ~ 1 0 mm

貼付位置	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
上葺材	無し	無し	G	G	無し	P	P	G	P
下葺材	無し	G	無し	G	P	無し	P	P	G



K R T 1 5 0 断面図



母屋の耐火被覆 (K 1 5 2 5 W)

母屋に 1 時間の耐火被覆を施す。ただし、平成 12 年建設省告示第 1 3 9 9 号第 4 第三号二の規定に該当する場合は、上記の耐火被覆は必要としない。

(床面から梁の下端までの高さが 4 m 以上の鉄骨造の小屋組で、その直下に天井が無いものまたは直下に不燃材料もしくは準不燃材料で造られた天井があるもの以外の梁は、1 時間耐火被覆を施す)